

教育旅行の助成金を活用しておでかけしませんか？

教育旅行の誘致を一層促進するため、和歌山県では下見に対する経費支援を行っています。
「和歌山を知るきっかけ」として助成金を活用し、お越し下さい！

【下見支援金の概要】

(対象経費)

- ◆現地までの交通費実費
- ◆宿泊及び昼食費実費（和歌山県内のみのももの）
- ◆体験や施設利用に係る費用

(支援金額)

中京圏からは1人あたり3万円

(対象団体と対象人数)

- ◆学校（教員・事務局職員）及び保護者役員の現地視察の場合・・・6名まで
- ◆学校関係者で構成する団体の現地視察の場合・・・6名まで

(支援金をご活用いただく際に必要な書類)

- 下見の行程表
- 下見に必要な経費見積書

(下見終了後に必要な書類)

- 下見結果に基づいた行程表
- 旅行証明書
- その他、和歌山県が必要と認める書類

(下見支援金ご利用に関する問合せ先)

和歌山県観光交流課 TEL：073-441-2785
和歌山県観光連盟 TEL：073-422-4631



【愛知県からの来県実績例】 R6年度には8校が来県！

実際にお越しいただいた学校の修学旅行日程

R6.10.30～11.1 愛知県立T高等学校（5年目※R7も予定）

R6.11.8～10 愛知県立N高等学校（4年目※R7も予定）

R7.6.14～16 愛知県立T高等学校（3年連続来県！※R8も予定）



【不動の人気エリアの代替え地に！！】

- ◇人気エリアは大人になってから
 - 沖縄や北海道は大人のレジャーで
 - 人気エリアだからこそ、オーバーツーリズム
- ◇教育旅行だからこそ訪れるエリア
 - 教育旅行でファンを獲得！（知名度が高くないので…）
 - 関西にお越しの場合は和歌山で1泊を！
- ◇ご予算を抑え内容の濃い教育旅行が可能
 - ガッツリ体験を含んだ3泊4日の行程も可能（ご予算8万円でもお釣りがくるかも！？）

【和歌山県の特徴】

- ◇教育効果の高いテーマ型学習プログラム
 - 世界が認めた環境（高野山等）で自立心を育む
 - 海・山・川の体験で、学ぶ意欲を育む
 - 食の成り立ち、大切さを学ぶ
- ◇和歌山の『民泊』で地域のひととの交流
 - 自然と共存し、助け合う田舎暮らしを体験
 - 豊かな人間性に触れる
- ◇行政機関がサポート＆バックアップ
 - プランニングから事前学習もサポート



モデルコース

下見ツアー モデルコース

日次	行 程	宿泊場所等
1	8:00 自宅 10:00 VISON (昼食含む) 12:00 14:30 熊野那智大社、那智の滝 (熊野古道) 16:30 17:00 ホテル   	那智勝浦町or串本町
2	9:00 ホテル 9:30 串本 (マリン体験) 11:00 11:30 串本海中公園 (昼食含む) 13:30 14:30 白浜町景勝地 (三段壁、千畳敷、白良浜等) 16:00 16:30 17:30 とれとれ市場 18:00 ホテル     	白浜町orみなべ町
3	9:00 ホテル 10:00 白崎海洋公園 11:00 12:00 黒潮市場 (昼食含む) 13:30 14:00 和歌山城散策 15:00 19:00 草津PA 自宅   	

【宿泊先の一例】



グランドメルキュール
和歌山みなべ



メルキュール和歌山串本



ホテルシーモア



白浜温泉 むさし



南紀白浜マリriottホテル



とれとれヴィレッジ



ホテル浦島



ホテルなぎさや